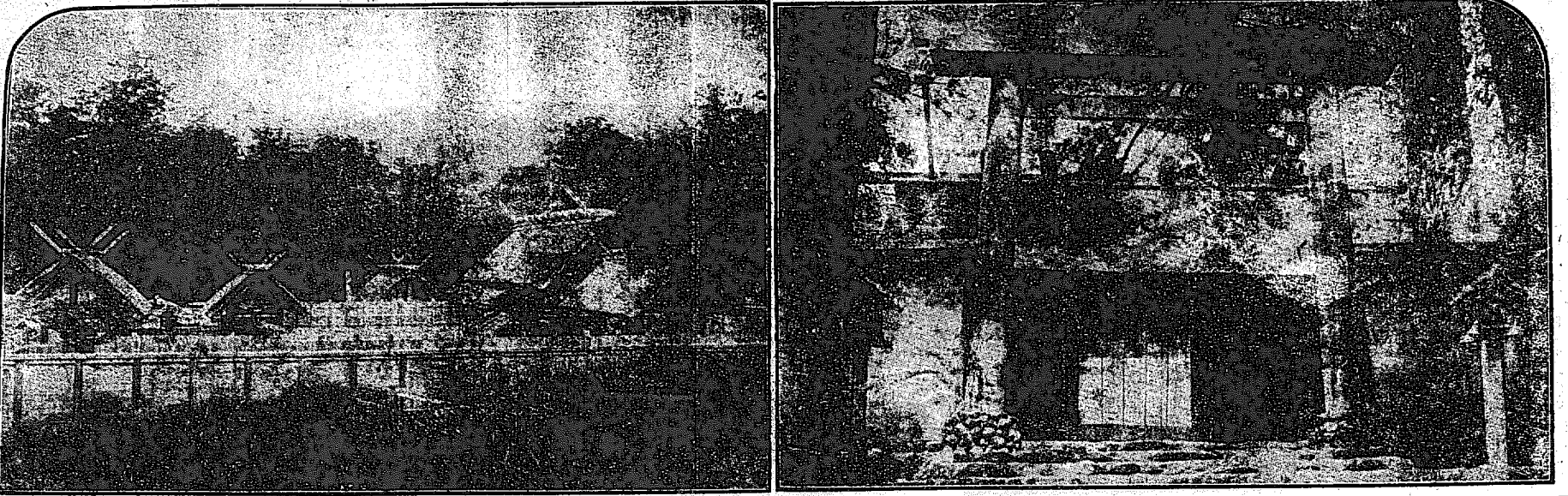


本十九日 陛下幸あらざらる
伊勢大廟石内宮、左外宮



菊、こそ薫れ御産殿

御内儀の御祝賀に御産殿の御運動
菊の御祝賀に御産殿の御運動
菊の御祝賀に御産殿の御運動

玉顔を拜しつゝ

萩原種子謹話
玉顔を拜しつゝ
玉顔を拜しつゝ

伊勢山田の奉迎準備

伊勢山田の奉迎準備
伊勢山田の奉迎準備
伊勢山田の奉迎準備

聖恩に泣く

聖恩に泣く
聖恩に泣く
聖恩に泣く

初雪降る

初雪降る
初雪降る
初雪降る

仁川奉祝宴會

仁川奉祝宴會
仁川奉祝宴會
仁川奉祝宴會

山縣政務總監の御見舞

山縣政務總監の御見舞
山縣政務總監の御見舞
山縣政務總監の御見舞

野球場復興戦

野球場復興戦
野球場復興戦
野球場復興戦



仁川奉祝宴會

仁川奉祝宴會
仁川奉祝宴會
仁川奉祝宴會

山縣政務總監の御見舞

山縣政務總監の御見舞
山縣政務總監の御見舞
山縣政務總監の御見舞

野球場復興戦

野球場復興戦
野球場復興戦
野球場復興戦

仁川港内難船

仁川港内難船
仁川港内難船
仁川港内難船

積雪三寸に及ぶ

積雪三寸に及ぶ
積雪三寸に及ぶ
積雪三寸に及ぶ

玉座に近き大

玉座に近き大
玉座に近き大
玉座に近き大

伊勢山田の奉迎準備

伊勢山田の奉迎準備
伊勢山田の奉迎準備
伊勢山田の奉迎準備

聖恩に泣く

聖恩に泣く
聖恩に泣く
聖恩に泣く

お化粧の秘密

お化粧の秘密
お化粧の秘密
お化粧の秘密

皆この新式白粉を召す

皆この新式白粉を召す
皆この新式白粉を召す
皆この新式白粉を召す

早く張る物を

早く張る物を
早く張る物を
早く張る物を

お茶の御見舞

お茶の御見舞
お茶の御見舞
お茶の御見舞

天勝一行打場

天勝一行打場
天勝一行打場
天勝一行打場

須磨子に仁

須磨子に仁
須磨子に仁
須磨子に仁

須磨子の不慮乗

須磨子の不慮乗
須磨子の不慮乗
須磨子の不慮乗

お化粧の秘密

お化粧の秘密
お化粧の秘密
お化粧の秘密

貴族達は記念人形を

素人
大相撲

京日平壤支局主

廿一日午前五時三十分大邱驛發

主權大邱京城日報社支局

蒙古王の勢力は衰へず其の一命一合は
柔せられ且内蒙古には多數の漢人移住
せしむるを以て其の勢力は益々衰へず

住に關しても王府は之が許否の權を有し多少形式的なるも其の許可に就に蒙人と親善せば支那の爲に種々の有様なれば余りに王府と接近し余り

んとするには一方王府との關係を密
後の内蒙古開發上は等は政府及び
にするに努めざる可らず右につき最
人の心得置くべき事ならんと信じ

▼日支新條約
に依り日本が

●尙州金鑛近況

引續き舉行の筈なりしも甫天なりし
ため十七日舉行近來稀なる盛況を呈
したり

竹崎府尹夫人葬儀 乳癌
の爲め大邸慈悲醫院に入院中の竹崎
大府尹夫人は治癒中肺炎を起し藥
石効なく遂に死去され二十日午後二
時葬儀式を齎せむ

んであるさうだが市日の繁昌を極め
るもの當然である、御大典の記念事業
業として大神宮の建設、果して純
眞の申張にあつて建設界が闊びては
、將來此附近を公園とする計畫立
ち、そなたが山上には松と櫻の多いのと
邊りたる城川上を前に控へてゐる
望が好いから立派な公園が出来ると
望が好いから十月十六日

東京株式特選

京債券現物特電

日出來値(前目との比較)
九七、七〇

地	米	米
一五二、七七八	六三、五四六	(

類	十八日	十九日
後場止值		前場

以商船	八九、九〇	八九、八〇
郵船	一七、〇〇	一七、四〇
米穀	四、五〇	四、一〇

月	月	月
限	限	限
一	一	一
一	一	一
八	七	六
四	一	一
〇	〇	〇
一	一	一
一	一	一
八	七	六
四	三	四
〇	〇	〇

下關期米特電

[illegible][illegible]

無事に御大典を終了したるご大阪
十匁八分角十圓四十錢といふ新高値
に上りたるがを月明月に比較すれば
諸君の如く市塲は爲めに活氣立
たるより今後は眞白き變動を顯出
するならん

依然保合ふ　　昨日大阪の番
活に連れ九匁二錢と互落したるも
は殆ど英獨製の輸入を仰ぎつゝあり
されば英國政府は御川船さつて各
汽船會社より多數の船舶を

浪平又々値上げ　浪平板

三百石買分五百石賣三千七百石	平澤佐子五六呎	軍浦場一〇〇呎
千石買入七石賣三千六百石賣九十九日分	鳥叔院白三七呎	軍浦場一七九呎
二千二百石賣千二百石賣千二百石賣九千八百石賣八百石賣出	金村胡麻三七呎	連川白米三七七呎
百石買九千八百石賣八百石賣出	天安白米二七呎	天安白米 七二呎
千七百石賣千七百石賣三引三百石	水原白二九呎	天安雜穀 八呎
百石買出上七百石賣百石賣金十	金村胡麻九二呎	議政府米二〇三呎
百石賣千二百石賣九千一百石賣	天安梗一五呎	金泉胡麻 四四呎
	金白米三二八	連川小豆 二五呎

止めより三十錢筋に寄付三十錢と
歩馳みたり折割大阪五筋八
十四錢と高移りに買物頭は
八錢と上仰したるも戻りは利喰に
上り物も二錢も戻りは利喰に
△正米 御大典祝ひにて休業親安に
△入津糶約一千俵
仁川現物市場

時代に
あはれ

内容規定
御申進呈

人會
卅十
日一

富德



造作

南洋

最新科學叢書

部
 發行
 模範
 純正
 牛乳
 大正
 四町
 場牧亞東
 (曾二五話電)

福助

なしは
慰心地
頗る宜し


致富一寶無代通金

M
EP

牌名
號七
號七
號七

三

大英一千九百零四年四月四日


製造販賣
 大坂東區南久保町四丁目
 電話 大阪二九四一七

[illegible]

早川貞水口演

演藝案内
 明治三〇年
 電話二六〇番
浪花館
 晚(十六日)虎丸の讀物
 席 義士傳の内 大石 紅左衛門
 座 四谷 谷登枝 赤坂 環遊の 中村 錦之助
 後六時より開演仕候

[illegible][illegible]

日曜祭日午後二時迄

皮膚科

機能障礙
生殖器病
淋病
梅毒
皮膚病

生癰疽
癰疽
瘰癧
瘰癧
瘰癧

癰疽
瘰癧
瘰癧
瘰癧
瘰癧

瘰癧
瘰癧
瘰癧
瘰癧
瘰癧

院醫藤佐

院醫藤佐

院醫藤佐

(番三七一話電)

秘方痼痛湯

一日分六回
七十分四錢



せんぎの良薬に
せんとくを
せんぎの良薬に

シムズイタマヌ
井上博子 ハカセ
目薬 メグスリ

[illegible]

廣 告

本院院長醫學博士李慰瀟
兼聘之 Real m. D. 儀兼聘之歸國
外養中約一付今年振歸國
以候於一付今年振歸國
庶務擴張計之爲從
不普通診察所以外特別
診察所增設茲以晝
不拘左之時診察依
以診察應予可候
所定診察時間但日曜主禮を除く

瓢水味淋

鹽鳴鹿塚

京成本町二丁目

專賣店 前田酒店

年頃に米國のデョーシ・ピアードと云ふ醫學者が研究して、一の獨立の病と定めたもので、其の特色は神經の機能が通常よりも過敏になつて痙攣し易いと云ふことである、近頃此の病は漸次其の威を減してゐる、多量の病の人に將來有望の青年男女を授けざるで此の病に罹らぬ者は優良な學生でなかつた云ふやうな例が、
神の機能は必ず過敏となり容易に痙攣し易いものである、次に

る、さて此の
神經衰弱の原因
は甚だ多きが、社會の文明が進む
と生存競争が劇しくなり、それに伴
れて神を勞らすことが多くなつて
此の病は愈々増えるやうになる、そ
れ此の病は都會の人に多くて田舎
の者に少い、又此の病は男女共に侵
されが、疾に男子に多く、クラフト
エビングと云ふ精神病の大體の統計
によれば、此の病人は割合に男子六
百六十人に對して婦人三百四十七人
のこゝである、其の理由は都會の
輿船し、まれ疲勞し易くなるもので
ある、多くの婦人は頭重、頭痛、肩
、腰痛、不眠に悩まされ、精神を
便よき是等の症候は一層酷しくな
りて記憶が不良くなり、物事をすべ
く忘れ勝ちとなる、心緒が亂れ精神
的の仕事は果たなく、感情は粗
易く或は怒り或は悲むやうなる、
それから衰弱となり、無益な事を担
ひ、其の居るに質し、何事にも
を懶さ遂に憂鬱な情懷となる、
癖をもつて直に眼が疲れ、時々
耳が鳴つて聴えなく、顔面は茶

人は仕合の者なり。又男子は知人
 酒に荒み色に淫するなど、害毒に接する場合が多いからである、此の病起る事があつて此の病其のものが

随つて精神を勞す
 酒に荒み色に淫するなど、害毒に接する場合が多いからである、此の病起る事があつて此の病其のものが

運脚の後に顔面がボツボツとして赤




秘め手足は冷え、僅かの精神感服を

進歩するに足らなく、他の神経病からも、亦神經衰弱を遺傳することがある、又両親が大家酒家であつたり、年若くてから結婚したものであつたり、受胎の際胎結核、梅毒、癰腫の如き食血衰弱せる病に罹つて居たりとすると、其の出來た小兒は神經衰弱、侵され易く、病に侵され易い原因である、然し此の病の最も肝腎な原因は精神の過勞即ち頭腦を使ひ過ぎて、例へば學校に於ける學業科目が多くて其の負擔に苦しむ學生、試験を受ける準備の爲めに過度に勉強する學生、名譽心の強い疾注醫術、商業上に精進を爭ふ精進に投函所、商業上に就て甚だしく精神を使ふ者、酒席草花や戯き茶舞俳を好んで用する人、機性の胃腸病、耳聾の類は、心悸は尤も苦痛しく、又食慾は減り或は嘔吐、口渇、暗睡、睡氣、吃逆、惡心、嘔吐等を催し、便通は不整となり多くは便秘し、消化不良や不眠の爲めに營養が害はれて漸々瘦せ衰へるやうになる、而して此の病人の悲觀するの遺精、早洩、潮、陰萎等の生殖器障礙である。女に此の類はしき。

▲神經衰弱の療法

を擧げてみる、先づ其の大原因即ち精神過勞を避けて精神を使つたるときには必ず一定の營養を爲し、皮膚の神經を強くし精神を爽快にすべし、常に優良で刺激の無きミマ



石鹽を便ひ、すべて生活を規則正しくして、起きたり寝たりする時節に食事をのめ、食物の時刻などを自然と定めて、大切で、酒煙草や濃き茶を轉地なだして、成るべくは山間や海岸の清淨な所に身を移し、精神を快活に保ち、睡眠に濕氣を侵されぬやうに注意せよ。優雅しい香のミツワ石鹽を用ゐる人參鈿を用ゐるに限る。而して眠る時は、脚が麻痺しないやうに、長い間眠れぬ場合はミツワ鐵鈿錠を服むに努められたい。

死に至る人參は昔から藥譜中の氣血二途に
 分れたもので、近來の研究に依
 り、ヒステリ、關氣血、經
 管、衰弱、老衰、貧血、營養失調、
 精力減退等に卓絶なる功能
 があることが明白になつて、人參
 の種類が多岐あつて、良種でない
 ものも多し、然るにミツワ人參
 の藥理に照し、品質の最も

[illegible]

此のミツヲ人參錠を服めば、精神
 病の癪人にもよりのこと、聖神
 なるの爲めに精神を使ふ人が
 商業なるの爲めに精神を使ふ
 人の病人はもとよりのこと、聖
 なるの爲めに精神を使ふ人が
 商業なるの爲めに精神を使ふ
 人の病人はもとよりのこと、聖

樂に日を送つて、長年を保つこと出来るのである。

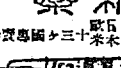
ミヅノ人參 竊百五十錢 五百

二箇 ミヅノ銀 師 竊百五十錢 二箇

尙詳しく如左、や用注を知らうと
ふには夫なに疑へるや說明書に述
ぶるに、又、寄参五錢を送るれば
経流無疑といふ世物を送る之には
病の原因、病狀、療法を詳しく説明
する。元來ミヅノ家、藥は需要
本位で、廉く賣り、取次の店では購買
に乏しく、勉强する店舗では購買
若し最寄に取次店が無かつ
ミヅノ石、御園、白粉、寶貝、元東
日本橋、町見屋、商店、直、最注
である。又近頃ミヅノ家、藥の需要
が非常に多くなつた爲ミヅノ人參
を始めてミヅノ家、藥の各種に類
した寶藥が續々出て來たから求め
るに際にはミヅノの商標とミヅノ
文字に能く注意あれ。

胃腸最良藥

威氏藥水
許寄賣店國十三十米本



胃腸疾患、食慾不
振、貧血、便秘、
嬰孩的腸胃目的に
ての此藥小兒の腸
胃等に服用せらる
當用すは血液を
し轉力人成にす

明

千ゲスチン

● 院 田 香 堂 五
● 京 本 町 會 社
● 合 資 公 司
● 面 城 商 處

大坂堂島濱通壹丁目
電島米穀取引所仲買人
原潮商店
電話三六八三〇九
電掛二一〇四

米集

新米運船及
期米燒賣手引
食仰一編大第
代造星救後

尼崎汽船出帆

[illegible][illegible]

日本郵船出帆

三六連系墓島行	十二月十一日午前六時出帆
大連丸	正午出帆
高砂丸	正午出帆
相模丸	十一月三十日 正午出帆
電報丸	十二月一日 午後四時出帆

本支店 電話九百五十三番
支店 市川門前 電話九百五十三番
支店 市川門前 電話九百五十三番
支店 市川門前 電話九百五十三番

[illegible][illegible]

金州丸 每日午前 仁川發
南陽丸 每星期一、三、五由廣州開行
 平安丸 十二月十九日 蔚山發
 往橫濱 大船出帆 松島行
 往神戶 小輪船出帆 松島行

共同汽船公司

十一月十一日後二時入港	十一月十七日前九時出帆
-------------	-------------

(以上各埠定期航路) 運送貨物及旅客並代辦保險等事(元山出帆)

[illegible]



十七日の二條離宮 (門つて右大)

大饗を賜はりて

天國にでも参つたやうな心地

箕浦 通信 大臣 謹話

皇太后上御下御の御饗に参りて、大饗に賜はりて、天國にでも参つたやうな心地。...

頂戴の御膳部は之れを配分せん

元帥 川村 景明 子 謹話

今日の大饗は、實に我邦三千年の歴史を一貫して流るる國民の大精神を...

一飲して勇氣百倍せる白酒黒酒

入江 子爵 謹話

大饗の御膳部は、實に我邦三千年の歴史を一貫して流るる國民の大精神を...

綿密に行届いた莊重な御儀式。英國大使グリーン氏謹話。...

朝鮮語會話

新刊大好評 袖珍三百二十餘頁定價金八拾錢(郵税六錢)

發賣以來好評噴々、日未だ淺きにも拘らず、破天荒の賣高を示したる...

發行所 大發行所 大坂屋號 日韓書房 敬松堂 各地支店及書肆

功勞表彰

藤井 寛太郎 氏。...

朝鮮製綿株式會社

大正四年一月二十三日

賣出 金一圓二錢等 賣金一圓八十七錢

賣出 金一圓七十二錢 賣金一圓六十錢

賣出 金一圓四十八錢 賣金一圓三十五錢

賣出 金一圓二十四錢 賣金一圓二十五錢

金銀砂採取

金銀砂採取會社。...

金牌受領創業週年紀念品大賣出

大正四年一月二十三日

賣出 金一圓二錢等 賣金一圓八十七錢

賣出 金一圓七十二錢 賣金一圓六十錢

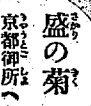
賣出 金一圓四十八錢 賣金一圓三十五錢

賣出 金一圓二十四錢 賣金一圓二十五錢



増大するに、隨て本品も輸入増額なり。
 仁川商議認可申請書完成 仁川日
 期を求むるは當然の事なり 前年同月
 の四萬六千八百七十五圓に比し、著し
 増并合算、業已、舊所設立認可中、舊

上田白川



身みと吸物すゐものが何なにより好物かうぶつ

熱心な日本研究者――述べる智利公使

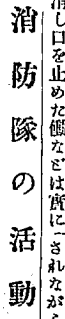
果心臓病を誘發したらしく折角、榮ある御大典に參列し乍ら東京に歸らんと死されたこと云ふことは非難に氣の毒な次第である。云々、ナル氏はバルライソの近村に生れたる人にして日本の國風に趣味を有する結果自ら進んで公使となりて母

れ劣らぬ必死の働

消防組の奮闘——五時間の善戦

常備隊は、先づ消防隊に死の活動で遂に建てることを得たが先づ發令を各所に配置し南大門、黄金町の隊は中央の二階館子段に南山町の隊は屋根に登つた此時早く火のはだて右側金庫に亘り到底救ふは立上る處迄に爲つたので茲に指揮官は中央高塔から以東は見棄て高塔として以西の半分は死を賭して

大衆達



ら屋の棟で朝鮮銀行の消

として高堪の包圍防火に必^{かならず}の^{なり}
 けりてあつた、火勢稍々衰^し
 約二十名は他の組と共に
 ひ二十二名は午後五時半
 跳^はの片附に努めた此日迄
 平君は手の指に井上由五

[illegible]

